



ホスピス緩和ケア週間

2024年10月6日⑩～12日⑪

日本ホスピス緩和ケア協会では、2006年度より毎年10月の第2土曜日の、「世界ホスピス緩和ケアデー(World Hospice & Palliative Care Day)」を最終日とした1週間を「ホスピス緩和ケア週間」としています。当院でも緩和ケア週間の取り組みとして、日頃の活動内容の紹介や、病棟のイベントで作成した患者さまや職員の作品を待合ホールに展示しました。

また、緩和ケアの内容や歴史についても掲示しました。

多くの皆様に観ていただき、暖かいコメントもたくさんいただきました。



ひとことBOXより

- 温かい気持ちになりました。今、生きていることも、命が終わっていくことも大切にしたいです。
- 母が入院して1か月。私が病室を訪れると「おかえり」と。母にとって病室は我が家みたいです。
- パステルアート、心が和みます。美術館の雰囲気も嬉しい場所です。
- 父の時は緩和ケアというものがなく、自宅介護は大変でした。今は緩和病棟があり、本人も家族も安心して日々を過ごせると思います。これからも「緩和」というものについて考えたいです。
- 妻の死後、私も死ぬことばかり考えていました。この頃少し落ち着きました。死なないと思います。ありがとう。

2024年を振り返って

2024年も緩和ケア病棟ではさまざまなイベントや取り組みを行いました。

患者さまやご家族の日々が少しでも豊かに彩られるよう今後もたくさんの思い出をつくっていければと思います。

6月



患者さんとバステルアート!
優しい作品に癒されました。

夏



ガーデンではオクラが豊作!
ごま油とポン酢で和えていただきました。

8月



「そうめん会」栄養士の傑作、
水まんじゅうが好評でした。
出張ヨーヨー釣りも開催。



10月



「健康まつり」フランクフルトが
大人気で完売御礼!

11月



遺族会を開催。コロナで5年ぶりの開催。
職員、ご遺族とも感動し、
良い時間になりました。

12月



「クリスマス会」歌って、笑って、
素敵なクリスマスになりました。

